

河川で見る生き物たち

市街地の生きもの 広瀬重夫

住吉川中流域の植生風景(2)



写真 5 2 8、中流域の植生風景
1 0 月、住吉川

■ 中流域の植生風景

河口から 2 km あまり登ってきますと、もうこんな風景になります（写真 5 2 8）。

市街地のどまん中を流れている下流域とはちがって、平坦な河川敷（かせんしき）も広がり、中州には植生が盛り上がっています。都心部を流れる生田川や湊川など、直線で川底までコンクリートで固めたのとは大違いの、限りなく自然に近い光景です。



写真 5 2 9、山すその植生風景
1 0 月、住吉川

■ 山すその植生風景

白鶴美術館下のバス停のすぐ上は住吉谷の入口で、もうすっかり山中の雰囲気（ふんいき）です（写真 5 2 9）。

写真、上の方の右よりに濃いアラカシが見え、その左下あたりの少し薄い緑の高い木はアベマキです。右下の方は背の低い落葉樹で、ヌルデ、アカメガシワ、ハゼノキ、カキノキなどが見られます。

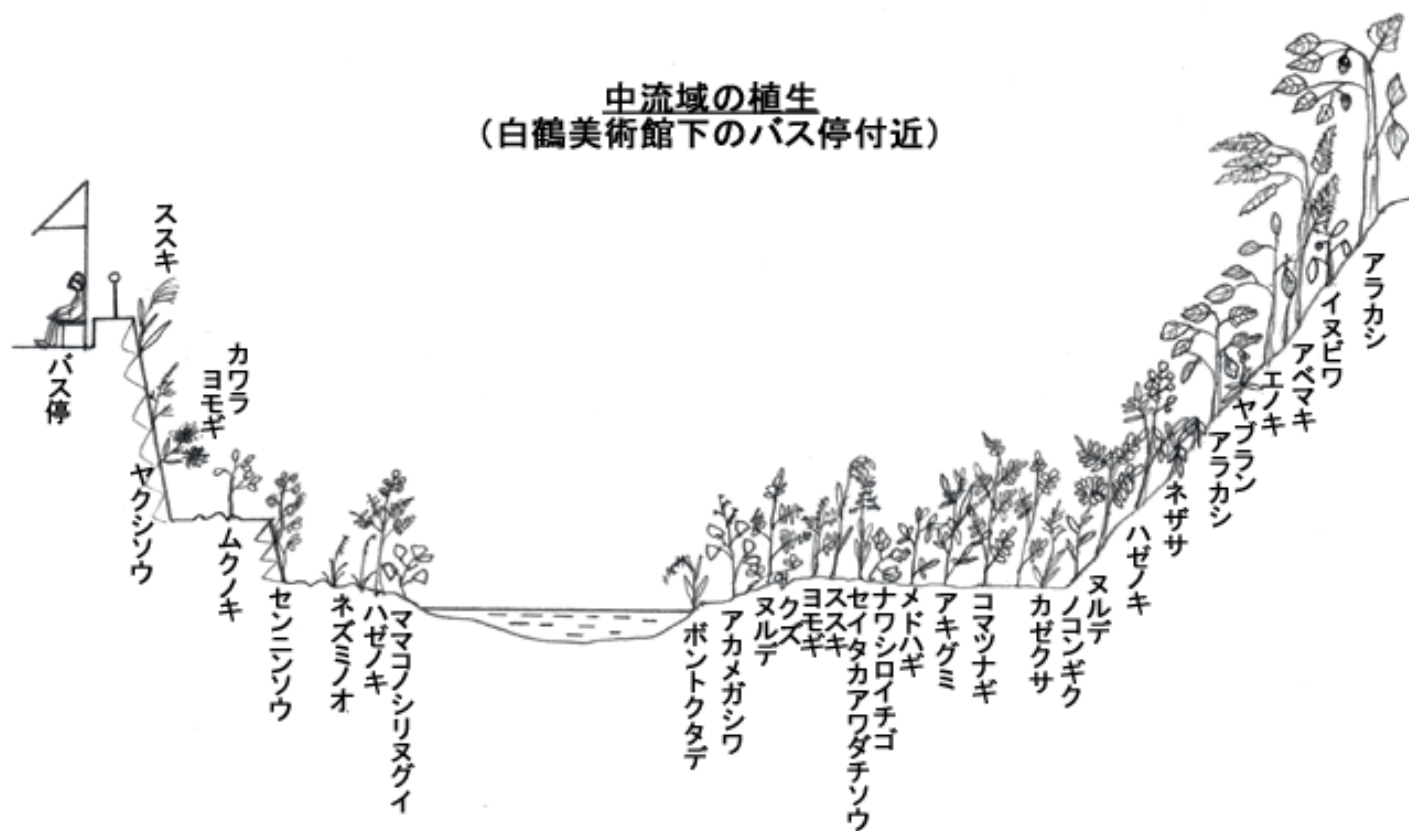
バス停のうしろから川へおりていく石段がありますから気をつけて見ていっしやい。

浅い川を渡り、カゼクサやネズミノオの生えた河川敷を横切るとすぐです。ただし、増水しているときは行かないように。





中流域の植生
(白鶴美術館下のバス停付近)



(1) 石垣	ススキ 、 セイタカアワダチソウ 、 ヨモギ 、カワラヨモギ、 ヤクシソウ 、シラヤマギク、イエギクの逸出、 アキノノゲシ 、 ウツギ 、 クロマツ など
(2) 河川敷	人の踏みつけのあるところでは、ギョウギシバ、オヒシバ、ネズミノオなど。 少し離れてカゼクサ、 エノコログサ 、ヤブマオ、メドハギ、 ツユクサ 、 ヨモギ 、 ススキ など.低木類として アキグミ 、 コマツナギ （植えた）、 ヌルデ 、 アカメガシワ 、 エノキ など
(3) 水ぎわ	ボントクタデ 、ママコノシリヌグイ
(4) 山すその斜面	高木は アベマキ 、 アラカシ 、 エノキ など 低木は アカメガシワ 、 ヌルデ 、 ハゼノキ 、 エノキ 、 イボタノキ 、 ナワシログミ 、 イヌビワ 、 カキノキ など
(5) 林床（斜面の地表）	ナキリスゲ、チヂミザサ、ネザサ、 ヤブラン など
(6) つる植物	スイカズラ 、 テイカカズラ 、ツタ、 ノブドウ 、 アケビ 、 ツルウメモドキ 、 クズ 、 アオツツラフジ 、 センニンソウ 、 ヘクソカズラ 、ヤブマメ、アカネなど トゲのあるものはミヤコイバラ

[このページのPDFファイル](#)
[トップページへもどる](#)